

ともしび ブダより

第95号



社会福祉法人
依田窪福祉会

事業別連絡先一覧

- | | | | |
|---|----------|-------------------|----------|
| ●法人本部 | ☎85-2202 | ●デイサービスセンター 武石 | ☎75-0522 |
| [E-mail] info@yodakubofukushikai.jp | | ●ヘルパーステーションこすもす | ☎85-0098 |
| [U R L] http://www.yodakubofukushikai.jp/ | | | |
| ●依田窪特別養護老人ホーム | ☎85-2218 | ●デイサービスセンター 長門 | ☎68-0226 |
| ●短期入所生活介護事業 | | ●小規模多機能型居宅介護 大門の家 | ☎41-2123 |
| ●依田窪福祉会居宅介護支援事業 | ☎85-2047 | ●デイサービスセンター 和田 | ☎88-0077 |
| ●相談支援事業 花もも | | ●高齢者生活福祉センター | |
| ●寄り合い処 なすな | ☎75-0522 | ●グループホーム和田 | ☎88-0088 |

特別養護老人ホーム ともしび

冬から春へ



季節を感じるクラブ活動です。



桃の節句

ひな祭りのお祝いをしました。



お花クラブ・習字クラブ

お花見



春の訪れが例年より早かったですが、施設内の八重桜は今年もきれいに咲きました。



新年会と どんど焼き

お楽しみ会

冬でも暖かい。笑顔がたくさんあります。



みなさんの無病息災を願いました。

さつき会作業と餅つき



寿司の日

にぎり寿司がありました。生寿司は冬限定です。「美味しいですね。」と声かけると「しよっちゅうお願い。」 たしかに。



さつき会（家族会）の作業のあと、地域ボランティアゆりかごの会と一緒に盛大に餅つきしました。



「よいっしょー。よいっしょー。」の掛け声がありました。いいお餅ができました。

依田窪福祉社会居宅介護支援事業

暖かくなって。

「こんにちは。〇〇です。」と訪問に何うと、机の上には新聞の切り抜きの脳トレなどが置かれている家がたくさんあります。またデイサービスなどを利用されている方のお宅には持ち帰ってきた塗り絵や点つなぎなどのプリントがたくさんあります。その他にも昔読んだ本をまた読み返しているという方もおられます。病気にならないようにと一生懸命努力をされている様子を見る

ことができ、「すごいな。自分も同じように取り組むことができるかな。」と感ずます。(昔こんなにいっぱい脳トレあった?)

コタツで脳トレをしている皆さんも庭や畑の草が気になる頃ですよね。時間を決めて外仕事に行ってもつい長い仕事をしてしまうことが多くなります。急に気温が変化する時や紫外線量が多くなる時期でもありますので、帽子をかぶり水分をこまめに取りながら仕事をしてください。無理をされませんように。

デイサービスセンター武石

楽しみながら身体を動かそう

この春、デイサービスセンター武石は開設3年目を迎えます。ご利用者の半数以上が90代。朝、デイサービスに出かける準備をするだけでも一苦労だと思われがちですが、週に幾日か、ご自宅から外に出かける習慣そのものが、日常の身体活動量を増やしていることになります。

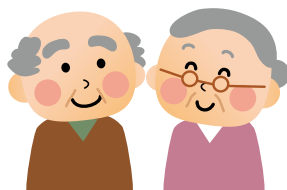
一日の流れの中で午前、午後と体操を行っています。高齢に伴う身体機能の低下は当然のことですが、少しでも身体の活動量を増やすことは大切なことです。ゴムボールなどの道具を使うと、動きが自分に伝わってわかりやすくなり、大勢の集団で動くことで意識が高まります。声を出していろいろな部位を動かしているうちに、血流がよくなり、身体が軽くなって気持ちもなんだか心地よくなり気分転換にもなっています。みなさんが楽しみながら体操に取り組めるよう職員もスキル(援助技術)を上げながらこれからも取り組んでまいります。



ヘルパーステーションこそぞ

その時を大切に

ヘルパーは何うお宅で様々なお手伝いをしています。援助の合間には「今日はこんなことがあったよ」「近所を散歩したら知り合いに会ってね…」など色々な話を聞かせてください。そういったコミュニケーションを私たちも楽しみにしています。私達の日々のお手伝いは生活の中で本当に僅かな時間です。訪問した時に笑顔で迎えていただき元気な姿を見ると安心します。毎日が当たり前のように過ぎていきますが、元気に過ごせる毎日がずっと続くことを私たちは願っています。どんな話をしたのか、笑っていたのか、悲しんでいたのか、お会いした時の様子から当たり前になっている毎日の中での変化をくみとり、その時のご利用者の気持ちを大切にしながら訪問するように心がけています。



寄り合いかなずな

寒い時期は自宅に閉じこもりがちになりますが、台所仕事や家の掃除はまだ現役の皆さんです。なずなに来て近況報告。話す相手がいるっていいですね。「指が効かなくなって…」とおっしゃいますが、小さな大豆の血移しをしたところ、あつという間に拾い集めました。「次は体操しますよ〜」「手と足と…あ〜逆逆!あれ?」笑い声が絶えない皆さんです。



あすがるのを楽しみに

集団でのラジオ体操・足の体操も定着してきている中、ワンランクアップの運動プログラムを考えました。名付けて「あすくる体操」。まず明日が来ることが大切。明日の自分のための体操という意味で付けました。

手すりやステップ台を使用しながら1つずつプログラムに挑戦し、最後まで出来たらスタンプカードにスタンプを押していきます。ご利用者に達成感を感じていただく目的もあります。さらにスタンプが全部揃ったらご褒美付きです。明日が来るのが楽しみになるような体操にしていきたいと思えます。

あるご利用者からこんなお話を聞きました。昔は旅行をしたりした仲間だったとか。でも年を重ねて旅行も行けなくなり、会うことも遠のいてしまっていた方に、なんとデイサービスに来て再び会うことができた。毎週来るのが楽しみになった。嬉しいお話です。デイサービスは生活の困っている部分の手助けをする場所ですが、またここで再会できる場所でもあります。これからも笑顔あふれるデイサービスにしていきたいと改めて思いました。



小規模多機能型居宅介護

大門の家

今日より明日へ

大門の家では昨年の秋ごろからご利用者と一緒手作り昼食を始めています。最初は月に1~2回でしたが、最近は週1~2回できるようになってきました。特に最近は、野沢菜煮やふき味噌など春を感じさせるものが食卓に並びます。お鍋の中にある食材を一見し、ダイナミックに調味料を入れていく姿にハラハラしますが、さすが大先輩方。ちょうど良いお味に仕上がりに、皆で味見の手が止まりません。

調理もただ楽しみだけの為ではなく『ご利用者がその有する能力に応じ、可能な限り住み慣れた地域



での居宅において自立した生活を営む』ことや『心身機能の維持、回復を図り、生活の機能の維持または向上を目指す』という目的をもって行っています。調理だけではなく、後片

付けや掃除、洗濯物を干したり、たたんだり毎日様々な作業がありますが、「ああだ」「こうだ」言いながらご自身ができることに率先して取り組んでくださいます。できなかったことも皆でやればできるようになることもあります。介護はできないことに目がいきがちで、つい手や口を出したくなることもあります。できることを見つけ、続けられるよう支援し『自分に自信が持てるように』『意欲が出るように』と関り続けることだと考えます。ご自宅でご過ごすためには何が必要なのか、どんなアプローチが良いのかを考え、実践を重ねる。時には失敗もあるけれど、それは成功のもと。薄皮を重ねるような毎日の繰り返しを通し、ご利用者が元気になる姿はチームにとってこの上ない喜びです。私達も専門職として日々、漫然と与えられた業務をこなすだけではなく、関わるご利用者から、あるいは同僚から学び、考え、実践し、昨日より今日、今日より明日へと自分を向上させていきたいと思えます。



グループホーム 和田

季節の行事を大切に

ご利用者に季節を感じていただけるよう、元旦や節分などの行事を大切に考えています。今年に入ってからもいろいろな行事を行いました。

七草粥の下ごしらえをご利用者にやっていただいたり、新年会も行いました。

寒い日が続き散歩ができませんでしたが、みんな一緒に行事を行う事でご利用者も笑顔になられ、職員も一緒に楽しむことができました。

暖かくなったらお花見、ドライブなど屋外の楽しみもあります。これからも季節ごとの行事をご利用者と一緒楽しんでいこうと思います。



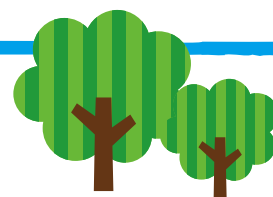
デイサービスセンター 和田

デイサービスに行くと良く眠れる!?

デイサービスで何をするか・・・お風呂に安全に入る、趣味を楽しむ、計算問題やパズル、将棋に五目並べ、それからポッチャや風船バレーと盛りだくさんの一日を過ごします。そんなデイサービスセンター和田で一番お勧めしていることは運動!です。特に、レッドコード運動が人気です。運動が苦手な方、疾患をお持ちの方それぞれの身体状況にあわせてストレッチ運動ができ、ロープを握り



ながら動くので転倒なく安全に身体を動かすことができます。皆さんと一緒に続けられるとの声もあり、利用されている9割の方がレッドコードでの運動を行っています。他にも、廊下を何往復もされている方、職員と個別のプログラムを実施する方それぞれ運動を積極的にされています。一日デイサービスで頭と体を動かして帰ると、よく眠れるといった声を多く聞きます。適度な疲労を感じることができ、一日のリズムが整うのではないかと思います。



法人ロゴマークが決定しました!!

このほど、依田窪福祉会の旗印が職員アンケートなどを通じて決まりました。

ロゴの中には、“ゆっくり・いっしょ・わがまま”の介護方針を掲げ、依田窪福祉会の頭文字のYとF、シンボルとなる、ともしび、この地域の豊かな水と緑、花ももなどをモチーフにして図案化されました。



社会福祉法人
依田窪福祉会



今後も、地域の皆様に寄り添い、安全・安心なサービスをお届けし、このロゴと共に依田窪福祉会が皆様と歩んでいきますよう、職員一同努力して参ります。

介護職員・ケアマネジャー募集

特別養護老人ホーム ともしび

正規職員(夜勤のできる方)

介護福祉士資格をお持ちの場合

夜勤コース基本給 **19万1千円**~

夜勤手当 ☆夜勤1回9,000円

そのほか、
通勤手当・住宅手当・早番、遅番手当等があります
※昨年度賞与支給実績 基本給×4.0ヶ月(処遇改善加算含む)

臨時職員(遅番<20時まで>できる方)

時給 **910円**~

お持ちの資格によりプラスあり

そのほか、
通勤手当がつきます 勤務時間により賞与支給あり

居宅介護支援事業

ケアマネジャー正規職員 ※要資格

基本給 **20万円**~

そのほか、通勤手当・住宅手当・待機手当等があります
※昨年度賞与支給実績 基本給×4.0ヶ月(処遇改善加算含む)

臨時職員

時給 **1,035円**~

お持ちの資格によりプラスあり

そのほか、
通勤手当がつきます 勤務時間により賞与支給あり

有給消化率(全事業所平均) **83%以上**

各職種において前職の実務経験等を
考慮し、基本給にプラスします。

グループホーム和田

正規職員(夜勤のできる方)

介護福祉士資格をお持ちの場合

夜勤コース基本給 **19万1千円**~

夜勤手当 ☆夜勤1回7,000円

そのほか、
通勤手当・住宅手当・早番、遅番手当等があります
※昨年度賞与支給実績 基本給×4.0ヶ月(処遇改善加算含む)



令和6年度 新規採用職員も募集中!!… 詳細はホームページをご覧ください。

資格の無い方もご相談ください。担当: 藤田(TEL 85-2202)



ご寄附ありがとうございました。

令和5年1月18日 ●車イス 近藤みはる 様

令和5年5月1日

発行者: 社会福祉法人依田窪福祉会 理事長: 渡邊 和美 編集: 広報委員会 所在地: 〒386-0503 長野県上田市下武石776-1
TEL.0268-85-2202 FAX.0268-41-4200 E-mail: info@yodakubofukushikai.jp